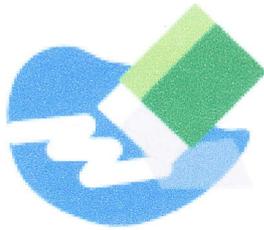


# 第116号 ボランティア情報 ふじいでら プラム

社会福祉法人 藤井寺市社会福祉協議会  
藤井寺市ボランティアセンター  
藤井寺市ボランティア連絡会  
〒583-0035 藤井寺市北岡 1-2-8  
TEL 072-938-8220  
FAX 072-938-8221  
E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp  
URL <http://www.fujiidera-shakyo.net>

けしゴム

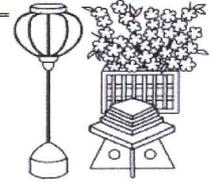
作：まど・みちお



自分が 書きちがえたのでもないがいそいそと けす  
自分が書いた ウソでもないがいそいそと けす  
自分がよごした よごれでもないがいそいそと けす  
そして けすたびにけっきよく  
自分がちびていってきえて なくなってしまう  
いそいそと いそいそと 正しいと 思ったことだけを  
ほんとうと 思ったことだけを 美しいと 思ったことだけを  
自分のかわりのように のこしておいて



## ボランティア活動保険 更新の時期が近付いています！



ボランティア活動保険は、活動中の万が一の事故に備えていただくものです。

◎補償期間：平成 25 年 4 月 1 日 0 時～平成 26 年 3 月 31 日 24 時

- \*いずれの時期に加入しても、補償期間の終了日・保険料は同じです。
- \*4月1日以降の申込みの場合、加入手続きを完了した翌日の午前0時から補償が始まります。

◎保険料：年間 300 円（1 名 1 口のみ） \*補償内容の違いはお問い合わせ下さい。  
年間 500 円（1 名 1 口のみ） \*年間 600 円の天災担保付保険もあります。

◎窓口：社会福祉協議会のボランティア担当（総務地域福祉係）へ、保険料持参でお越し下さい。加入申込票に、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。

◎ボランティア自身が被った身体の傷害に対する保険金（傷害担保事項）や、ボランティア自身が第三者の身体または財物に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負担することによる損害に対しての保険金（賠償責任担保事項）が支払われます。

◎活動のための研修会、会議や活動場所への通常の経路による往復途上も含まれます。

自助活動（自己の利益を直接の目的にした活動、相互補助や親睦の活動）は、補償対象外です。

平成24年度

## 小地域ネットワーク活動リーダー研修会

平成25年1月29日、大阪国際交流センターで、大阪府社会福祉協議会主催の小地域ネットワーク活動リーダー研修会が行われました。毎年一度、大阪府下の福祉委員・民生委員・ボランティアなど約1000人の方を対象に、様々なテーマで研修会を行っています。今回のテーマは、“買い物弱者を地域で支える仕組み～地域における高齢者等の生活支援のあり方を探る”というものでした。

買い物弱者とは高齢・身体障がいのためにスーパーなどへの来店が困難、あるいは健康者でもスーパーがある集落まで出るのが困難な住民を指す言葉です。

近年増えつつある買い物弱者という社会問題に対して、3つの団体（いずみ市民生活協同組合、NPO 法人ゆいの里、豊中市桜塚住宅活性化プロジェクト委員会）の取り組みが紹介されました。取り組みについて共通していえることは、

- ①地域の状況により対応が大幅に異なる。
- ②使命感型の考えを強く持たないとできない。



研修会の様子

ということでした。

藤井寺市ボランティア連絡会からは、松田会長、安田副会長が参加しました。

平成24年度

## 河南ブロック交流会・報告

平成25年2月8日、羽曳野市総合福祉センターにて、大阪府市町村ボランティア連絡会の河南ブロック交流会が行われました。藤井寺ボランティア連絡会からは松田会長はじめ、五名の方が参加しました。

『会場では、約90名の参加者が8つのグループに分かれ、実行委員の方々を除き8名ほどの班でグループワークを行いました。』

開会のあいさつがあり、ボランティアに関する事前調査アンケート結果報告がありました。河南ブロックのボランティア連絡会等での多い問題が「後継者育成」「高齢化」だったので、老人クラブ等の団体も同じ問題を抱えており地域で対応を考えないといけない問題だと感じました。



会場の様子

グループワークでは、現役のボランティア活動をされている方々の熱い意見を多数聞くことができ、とても勉強になりました！たくさんの意見を交換でき3時間の交流会でしたが最後には皆さんボランティアに関係のないような、色々なお話をされるほどグループワークは盛り上がりました！このような交流会はこれからもどんどん開催して地域が活性化すれば良いなと思います！ありがとうございました！』



グループワークの様子

(このコーナーは、一緒に交流会に参加した日本ケア福祉専門学校実習生の溝延さんが担当しました。)

## ♪プラムな関係♪

第12回『ボランティアセンターにて その7』

(四天王寺大学マンガ研究部 北野さん)

### 【前回までのあらすじ】

センター職員・黒子さんと2人の話は続きます。  
藤井寺市ボランティアセンターには、福祉に関わるボランティア団体が多数加入する連絡会、通称ボランティア連絡会があります。



(つづく)

**求む！ボランティア**

(連絡先)

TEL : 072-938-8220

MAIL : fureai@silver.ocn.ne.jp

**募集**

デコパージュの作品作りの際の、  
託児を見守っていただきたいと思います。



**活動内容：子どもの託児のお手伝い（0歳～就園前）**

**日時：4月18日（木）10：30～12：00「デコパージュ」**

**実施場所：つどいの広場 ふじいでら（住所：藤井寺市小山9-1-16）**

**お問合せ：お申し込みは直接発信者へ（TEL：072-936-0011）**

**【つどいの広場 スタッフ】**

**ボランティア用語集 NO. 10**

**(30) マッチングギフト (matching gift)**

社員と企業が一緒になって助成する寄付形態の一つ。社員がNPOなどに寄付する場合、企業も同じ対象団体に同額、あるいは一定割合を上乗せして寄付するというもの。アメリカにおいては社員と企業の出資比率が1対2、1対3の場合もある。

**(31) ユニバーサルデザイン (universal-design)**

ユニバーサルデザインとは、ユニバーサル=普遍的な、全体の、という言葉が示しているように、「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢や老若男女といった差異、障害の有無、文化・言語の違いなどにかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすることをいいます。

この言葉や考え方は、1980年代にノースカロライナ州立大学（米）のロナルドのメイス氏によって明確にされ、7つの原則が提唱されています。

**<編集後記>**

寒さも、落ち着き少しずつ春が近づいて来ていますが、皆様お元気で過ごされていますか。前号でお伝えしました地域福祉活動計画がいよいよ完成します。ボランティアを含めた地域福祉について、今後、社会福祉協議会が市民の皆様と共に、どのように活動を展開していくか今後5年間の計画です。詳細については、次号でお伝えします。お楽しみに！！



**【開所時間】月～金曜日（土・日・祝除く） 午前9時～午後5時30分**